

五
歲
兒

中野
劇團

五歳児

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物 (仮名)

匠 (タクミ) 神藤さん

深月 (ミツキ) 土肥さん

間男 長橋さん

女

深月、薄着 (もしくは脱ぎ始めている) で、ランニングにブリーフ姿の間男と二人つきり。

間男 大丈夫？

深月 大丈夫。

間男 だって……。家だよ。

深月 家の方が安心やって。外やと誰に見られてるかもしれないけどさ。

間男 だって。旦那さん帰って来るかもしれないでしょ。

深月 絶対帰って来おへんって言うてるやん。旦那、今日出張で帰って来おへんし。脱いじゃえ。脱いじゃえ。

間男 息子さんは？

深月 陽斗、幼稚園にうちの親が迎えに行行ってそのままうちの実家行ってる。ウチ、今日遅くまで仕事って言うてるから。

間男 ホント大丈夫？ ヤバイよ。

深月 じゃあやめとく？

間男 やめとかないけどさあ。こんな真っ昼間に。これでも万が一帰ってきたら？

深月 その時は滅茶滅茶上手いこと誤魔化す。早くう。悪いことせえへんの？

間男 するする。

キス待ちの深月。沈黙の間に夫の匠帰宅。

匠 (二人に気づいて)
深月・間男 !?

動転し硬直する深月、間男。

匠 え？

深月 匠君？

匠 え？ 何これ。

深月 えっと……。

匠、呆然としている。

匠 何やってんの？ どういうこと。

深月 違うって！

匠 何が違うねん。ありえへんわ。旦那が家族のために働いてる間に。

何してんねん。

深月 何もしてないって！

匠 これからか。

深月 説明させて。

深月、意図せず玄関側に回り込む。

匠 ……ていうか、深月、今日仕事で夜まで帰って来おへんって言うてたやん。何でおるねん。陽斗（はると）お義父さんお母さんに迎えに行ってもらって、そのまま実家行くっていうのは、これのためか。

深月 何言うてんの？

匠 は？ どう見たって他に考えられへんやん。じゃあ、こいつ誰やねん。

深月 ……陽斗。

間男

!?

匠

何が？

深月

陽斗。

匠

何言うてんねん。

深月

信じられへんやんね。それそうやんね。ウチが匠君やったとしても、

匠

絶対そういうリアクションになるもんこの状況。でも、陽斗やの！

深月

無理やろ！ そっちは袋小路やろ！

匠

……急に、大きくなってん！

深月

……マリオやん。

匠

真剣に話してるやんか！

深月

何でその道を押し通ろうとするんな。あのビジュアルがパツと部

匠

屋に現れて、「陽斗が大きくなった」とはならんやろ？ 言うてる

深月

ことわかる？

匠

ウチ、最初は不審者やと思ったって言うたよ？

匠

言うてないよ。

深月 おつきくなった瞬間は見逃したけど状況的に他に考えられへんね

ん。

匠 ……？

深月 知らん人が突然家ン中に入って来てて、「ママ、ママ」って言うて

くるんやもん。めっちゃ怖かった。…けど、喋ること聞いてたら、

どうも陽斗みたいで。「陽斗？」って聞いたら「うん」って。ウチ

だって最初は信じられへんかったって。けど、陽斗にしかわから

んような質問してもちゃんど答えるし。おもちゃの場所も憶えて

るし。「どうやって幼稚園から一人で帰って来たん」って聞いても、

「わからへん」って。…ウチ、普通のこと言うてるやんね？

言うてないよ。

匠

間男、指を気にしている。

深月

ほら、あれ見てや！

匠 ?

深月 陽斗、昨日爪いじって深爪して。それで気にしてるねん。
匠 そもそも深爪したのを俺知らんもん。

匠、スマホを取り出す。

深月 スマホ出してどうするん？

匠 ええやろ。

深月 ウチの親にかけるつもりなんやろ。陽斗おるか確かめるんやった
匠 ら、さっき掛けたから。何回も掛けんとして。次掛けたらお父さん
匠 死ぬかもしれへん。

匠 何でやねん。

深月 だって、陽斗お父さんの目え盗んで帰って来たから。お父さん、
匠 陽斗見失ったショックで、大変なことになってるってさっきお母
匠 さんから連絡あったから。せやからあかんねん。

匠 無茶苦茶な設定のくせに何細かい辻褃合わせてきてんねん。

間男 ……ケンカしないで。

匠 はあ？

深月 やめてや！ 陽斗怖がってるやんか。

匠 ……じゃあ、何で陽斗服脱いでるねん？

深月 ……急におっきくなった衝撃で破けてもうてたから、サイズの合

う服買って来て今着てたんやん。

匠 ヨレヨレやないか。

深月 中古のヤツやから。

匠 何で下着中古やねん。

深月 もっと大きくなるかもって思ったからやん。新品買ってすぐ破け

たら勿体ないやん。五歳児の成長舐めたらあかんって。

匠 いやだから何で下着中古やねんって言うてるねん。

間男 ……。

匠 最初は不審者やって思ったんやんな？

深月

え？

匠 ほんなら、警察には連絡したんか？

間。

匠 してないんやん。不審者が入り込んでるって思ってるはずなのに。

深月 不審者目の前におるのにどうやって警察に連絡するんよ？ さっきま

でホンマにパニックやってんて。陽斗、めっちゃ怖がってて！

そらそうやん。五歳の子供が急にこんな見た目になってもうてん

で。「大丈夫かな、大丈夫かな」って。不安がってて……。

匠 (ボソ) 何でこんな設定続けられるねん。

深月 この人が不審者で、もし陽斗を誘拐した犯人やとしたら、この人

がここにおる理由がわからへんやん。リスクしかないやん。匠君、

本気でそんなサイコな誘拐犯やと思ってるわけ？

匠 間男やと思ってる。

深月 違うって。それは違うってウチの中で証明できてるから。

匠 何言うてんの？

深月 何でウチが不倫なんかせなあかんの？ そんな理性ない風に思わ

れてたんや。

匠 五歳の子がこんな汚いおっさんに一瞬でなるとか、あり得へんね

ん。

深月 陽斗にそんな風に言わんとってよ！ 陽斗、大丈夫やからね。マ

マがいったばい調べて陽斗のことちゃんと元に戻してあげるから。

……。

間男 一瞬で大きくなるとかSFやん。

深月 そんなん言うたら匠君言うてたやん、亡くなった匠君のお母さん

がこないだのお盆に帰ってきた気がしたってあれもSFやん。

匠 気がしただけやん！ 一緒にするなよ。……百歩譲って、一瞬で

大きくなるのが仮にあったとしても、こんなふうにはならへんっ

て。絶対もつとイビツさが出るって。筋肉だって鍛えてるやん。後、

全く面影ないやん。何やねんあんだ。

……はるとです。

はあ？

……匠君、ホンマは陽斗なんやって認めてるんちゃうの？

何がや。ほんなら陽斗。

はい。

幼稚園の担任の先生の名前言うてみてや。

……さっき言いました。

ウチちゃんと聞いてた。

無理やろ！ この設定無理やろ！

大きくなるとこ録画しとけばよかった！

陽斗お義父さんお義母さんが見てくれてるんやろ。ちよっと出て

来る。

待ってよ！ 陽斗をちゃんと見てよ。現実から目を逸らんとって

よ！

匠 よう言えるなあ？ 後ろめたいから声大きくなるんやろ？ 一瞬

で大きくなったとか、普通に考えてあり得へんやん。

女、登場。

女 タクちゃん、ごめん先にシャワー浴びていい……？（深月達が見え）

え？

……。

匠 深月 誰？

……おかん。

間男 ……おばあちゃん。

終わり。